

平成 23 年 3 月 28 日

前田 部長

桔梗 課長

泉キャンパス

課長補佐 土田 恵介

2011.3.11 東北関東大震災時の泉キャンパス就職係・資料室の状況について（報告）

標記について以下のように報告いたします。

当日の地震発生時は、学生 6 名とエントリーシート添削講座日だったので外部講師 2 名ⁱ、企業来客 2 名ⁱⁱ及び就職専任職員 3 名ⁱⁱⁱ及び臨時職員 1 名^{iv}の計 13 名が在室していた。

地震発生時は、2 名の学生がエントリーシートを添削中、1 名が模擬面接中、3 名が資料室で資料等を閲覧中であった。

職員及び臨時職員は、1 名^vが第一応接室で模擬面接を行い 1 名^{vi}が第二応接室で来客企業と応対中であった。他の 2 名は、それぞれのデスクで業務を行っていた。

14 時 46 分の発生当初は、横揺れが激しかったものの資料室にある会社ファイル等の落下が無かったが、その後の激震により、殆どの全てのファイルから落下散乱した。

幸い、資料ラックはアンカーボルトで固定されていたので倒壊は免れた。

地震発生後直ちに学生及び外部講師には、机の下に避難するように指示し、模擬面接中の学生にも窓を開放してやり「建物倒壊の危機があったら窓から避難するようにと」伝えた。

やっと地震が収まった後に皆の安全を確認し、来客企業の方と外部講師の方には早々の帰宅を促し退出いただいた。学生は館内放送の指示に従って、避難場所であるコミュニティセンター隣の空き地に避難するよう指示し我々職員も避難した。

後日 3 月 16 日に撮影した資料室の状況を写したので添付。

事務機器（PC 本体、キーボード、印刷機は全てが机から落下して散乱した）は、その後に点検で印刷機械の異音がするものの、PC ハードディスクの損害はなく各自のデータも無事であった。ただし、ネットワークの回線が切れており、応急的に別のケーブルで対応をしている現況である。（情報システム課職員が対応）

以上

ⁱ 日本マンパワーから派遣された、阿部 裕一さんと瀬尾 千恵美さん

ⁱⁱ 銭高組

ⁱⁱⁱ 土田、木村、笠原

^{iv} 五木田

^v 土田

^{vi} 木村





